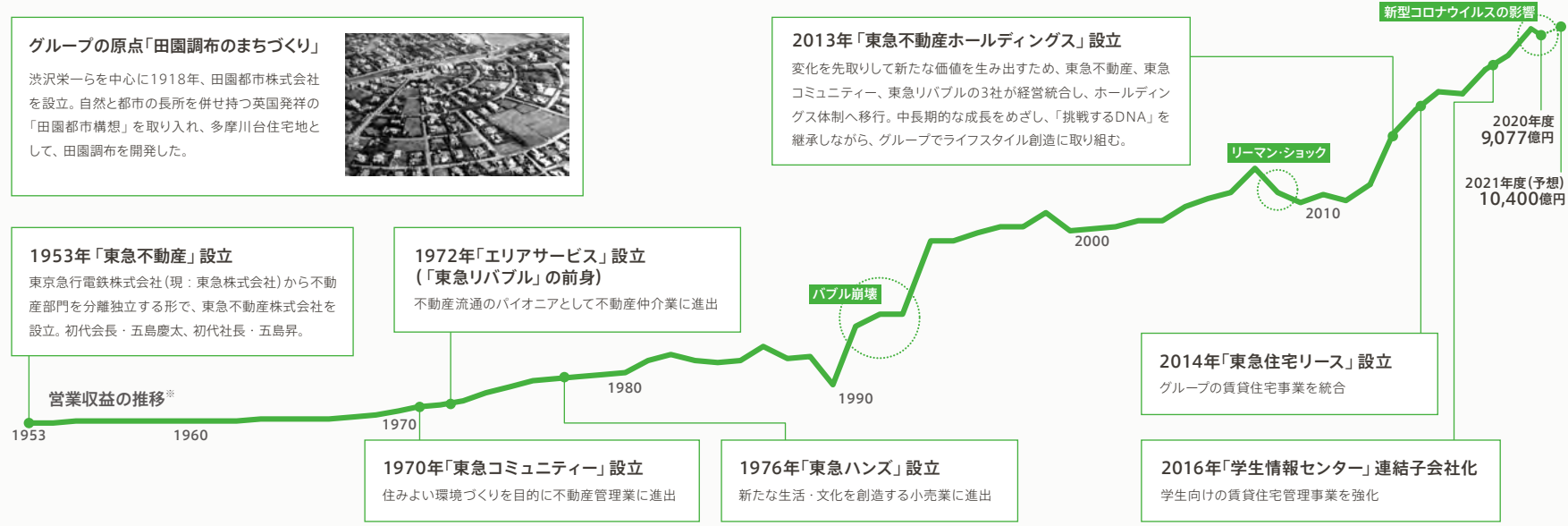


社会課題と向き合うグループの歩み

田園都市にはじまり、渋谷・代官山などのまちづくりに注力した創業期。事業の多角化を進めた1970～80年代。収益の柱を賃貸事業にシフトした2000年代。そして、グループ共創で持続的な成長をめざす体制を整えた現在。私たちは時代とともに変化する社会課題と真摯に向き合い、その解決に取り組んできました。

1953年～1960年代	～1980年代	～2000年代	～現在
<p>都心のまちづくりに注力した創業期</p> <p>戦後復興を経て、経済成長期に都市部の住宅難が顕在化。拠点である渋谷を中心に住宅と商業施設を供給し、不動産ビジネスによる価値創造を追求した。</p>	<p>事業の多角化で生活総合プロデューサーへ</p> <p>生活水準が高度化し、人々の価値観も多様化。管理や仲介、小売、リゾートなど多角化を推進し、生活総合サービスを提供する企業グループへと成長した。</p>	<p>収益基盤の柱を賃貸事業へ転換</p> <p>ポストバブル期、従来の郊外型住宅の長期開発から、オフィスや商業施設などの賃貸事業へ軸足をシフト。財務体質の改善と収益基盤の強化を進めた。</p>	<p>グループ経営でサステナブルな成長へ</p> <p>リーマン・ショック後に、バランスシート最適化に着手。2本のREIT上場および持株会社化を実現。グループの安定成長を遂げる道筋を描いた。</p>



※ 1953年度から1992年度は東急不動産単体、1993年度から2012年度は東急不動産連結、2013年度以降は東急不動産ホールディングス連結の営業収益を掲載しています。なお、1989年度は決算期を9月から3月に変更したことに伴い、6カ月決算となっています